

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年11月1日

事業所名 放課後等デイサービスHARU千里丘 保護者等数 34人 回収数 24人 割合72%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	3	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	11		1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23		1		・夏休みの時など時間がある時に座学を増やしてもらえると嬉しい。 ・コロナウイルスを理由に、説明、面談もなく、個別支援計画を作成された。その後、電話での面談をし、再作成してもらった。	座学について、検討させていただきます。 面談等を行わず、個別支援計画を作成してしまったことについては改善をさせていただきます。このような状況下、面談ができない場合は、電話面談等させていただきますいております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	3	1		・運動やクッキング等、多く楽しめるようにして頂けてありがたい。 ・平日は時間がないのでどうしても似た内容になってしまうかと思う。 ・利用の曜日が固定なので月替わりでMixして頂きたい。 ・コロナで多くのプログラムが中止になり固定化しているように思う。	平日のカリキュラムについては、検討させていただきます。 コロナウイルスの影響等もあり、大きなイベント等ができない状況です。落ち着き次第、そのようなイベントを行うことができたらと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	16	1	・この状況では難しいところがあると思う。 ・息子から聞いたことがない。 ・利用しているうえで必要に感じない。	少しでもコミュニティを増やせるよう検討段階中です。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1	1		・子供がパニックになってよくない行動をした時になぜ本人がその行動をしたのかしっかり聞いて欲しい。その場を収めて終わりにしないで欲しい。	トラブル、パニック等、しっかり解決を行い、笑顔でご自宅に帰れるよう支援させていただきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	4				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	19	1	・好む方そうでない方がいると思う。 ・利用しているうえで必要に感じない。 ・必要を感じない。	あった方がいとおっしゃる方と、無い方がいとおっしゃる方がおられるので検討中です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	5				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	5	2		・あまりホームページを見る機会がない。	ホームページやブログを閲覧しやすく、利用枠の情報の壁の間に、通知をさせていただきます。
14 個人情報に十分注意しているか	24						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	3	1			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	5				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	1		・とても楽しみにしている。 ・楽しかった。 ・とても！！	満足度100%を目指し、スタッフ一同全力でサービスの提供をさせていただきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	23	1			・とても満足している。 ・昨年はできていたことがコロナを理由にできなくなったことが多く少し残念に思う。 ・サービス面は人数が多いせいか昨年の方が良かった。高学年の応用問題を見れる先生を増やしてほしい。	昨年と人数に関しては定員等があり変わっていません。サービスの質が落ちてしまった点は改善させていただきます。また、HARUは通所支援となるため、高学年の学習を見れるスタッフを増やすことはしません。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。